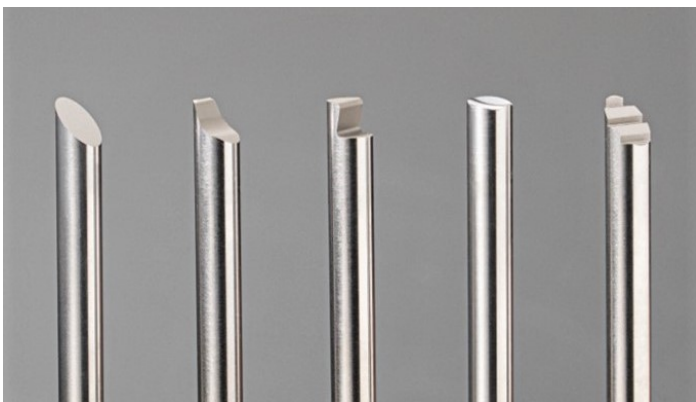


製造業における加工部品調達のデジタル革命「meivy」 超精密加工部品を即日出荷

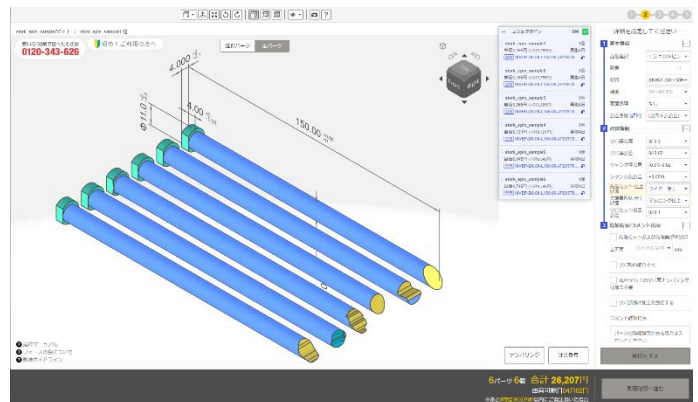
～設計変更・メンテナンス等の緊急対応、働き方改革による労働時間削減に确实短納期で貢献～

株式会社ミスミグループ本社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:大野龍隆)は、設計データのみで機械加工品が調達できるオンデマンドサービス「meivy(メヴィー)」における金型用部品「エジェクタピン」の納期を、従来の最短4日出荷から最短即日出荷へ大幅に短納期化します。

「エジェクタピン」とは、金型から成形品を取り外す役割を持つほぼ全ての金型に組み込まれている基本部品で、ミクロン単位の超精密な加工、高品質かつ短納期が求められます。当社のカタログから仕様を選択し注文可能な金型部品に関しては既に即日出荷に対応していましたが、「カタログ外の特別注文となる金型部品も短納期で調達したい」との強いご要望を受け、この度 meivy でも最短即日出荷を開始します。



最短即日出荷対応可能なピンの先端形状例



エジェクタピンを扱う meivy 画面例

meivy は設計データをアップロードするだけで、AI が価格と納期を即時回答、加工から出荷まで最短1日で実現する製造業における部品調達の革新的なサービスです。利用者数は40,000ユーザを突破、リピート率は8割を超え、オンデマンド製造サービスにおいて国内シェア No.1 を獲得しています。

■高品質かつ短納期が求められる金型

製品を量産するために必要不可欠な金型は、安定した形状・品質を維持するためミクロン単位の高い精度が求められます。近年では、価値観の多様化による製品ライフサイクルの短縮化、多品種少量生産が進み、より短期間での製作も求められるようになりました。

また、金型の急な設計変更や製作遅延、部品破損等が最終製品の製造に大きな影響を及ぼすことから、部品を短納期で入手する必要性がさらに高まっています。金型メーカーの設計者からは「特殊な形状の部品の場合、外注では図面作成や見積もりに時間と手間がかかり間に合わない。既製品を社内加工して対応することになり、深夜残業や休日出勤となることも少なくない。」として、meivy での特注金型部品の即日出荷対応に対する多くのご要望をいただいていた。

■金型設計者の働き方改革に貢献

今回 meivy は製造プロセスから人手を極力省く“デジタルマニュファクチャリング”の推進など、製造工程におけるデジタル技術の追求により、更なる短納期体制を構築。金型部品の中で最も短納期需要が高いエジェクタピンの「即日出荷」を実現しました。

2020年4月からは時間外労働の上限規制が中小企業にも適用となり、日本政府による働き方改革がより一層推進されています。圧倒的時間短縮を提供する meivy は、「労働時間削減の有効な打ち手」として、日本の基幹産業である製造業の更なる進化に貢献してまいります。

■金型部品：即日・翌日出荷対応領域

- ・対応部品：先端加工付ハイス鋼エジェクタピン
- ・加工方法：ワイヤー加工、マシニング加工
- ・サイズ領域：径 1.5mm～12mm、全長 50mm～340mm
- ・利用シーン：メンテナンス、破損、設計変更、発注ミスなどの緊急時

詳細：<https://jp.meviy.misumi-ec.com/blog/ja/archives/12647/>

【報道に関するお問い合わせ】

株式会社ミスミグループ本社 コーポレート・リレーション室 横手、新保

e-mail: pr@misumi.co.jp Tel: 03-5805-7173

参考資料

【meviy とは】

- ・TOP・サービス紹介動画 : <https://meviy.misumi-ec.com/#p2>
- ・お客さまの声 : <https://meviy.misumi-ec.com/ja-jp/blog/archives/category/example/>



部品調達のデジタル革命へ。



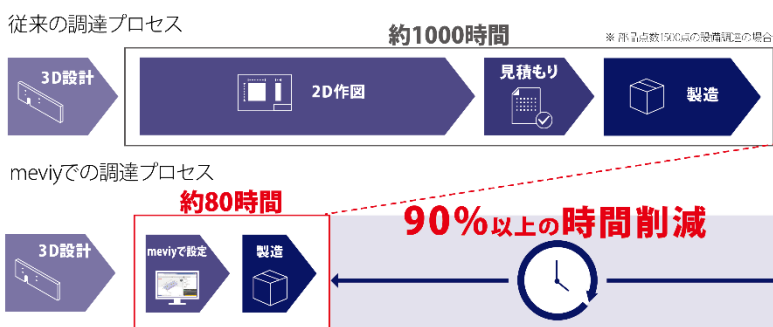
3D 設計データアップロードで、
即時見積もりと加工、最短 即日 出荷。

最短5秒
AI自動
見積もり

確実短納期
最短
即日出荷

リピート率80%
シェア
NO.1

meviy が提供するのは、圧倒的な「労働生産性改革」



meviy を支える、3つのテクノロジー



形状認識エンジン



価格計算アルゴリズム



デジタル
マニュファクチャリングシステム

■受賞一覧 (2020年5月現在)

- 2015年度 : GOOD DESIGN 賞、受賞
- 2018年度 国内 BtoB オンデマンド製造サービスのシェア No.1、獲得 (株式会社テクノ・システム・リサーチ調べ)
- 2019年6月 : 経済産業省・厚生労働省・文部科学省発行の「2019年版ものづくり白書」掲載
『顧客の新たなニーズに対応したサービス提供型のビジネスモデルを確立している代表事例』として紹介
- 2019年10月 : 「CEATEC AWARD 2019」スマート X 部門グランプリ、受賞
- 2019年10月 : 「情報化促進貢献個人等表彰」経済産業大臣賞、受賞
- 2020年1月 : 「第62回十大新製品賞」本賞、受賞
- 2020年3月 : 「第49回日本産業技術大賞」文部科学大臣賞、受賞
- 2020年3月 : 「Impress DX Awards 2019」アプリケーション部門グランプリ、受賞



【ミスミとは】

「ものづくりの、明日を支える。」

ものづくり現場で必要とされる機械部品や工具・消耗品などをグローバル 30 万社以上に販売。

製造機能を持つメーカーと他社ブランド品を販売する商社としての顔を併せ持つ。

ユニークな事業モデルとそれを支える事業基盤により「確実短納期」を実現し、製造業のお客さまの利便性向上に貢献しています。